

イメージとしての写真——言葉になった市川の風景

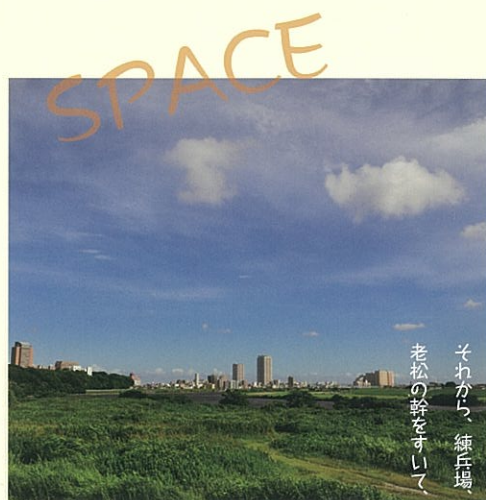
4つのカテゴリー

スペース

ネイチャー

ライン

アーキテクチャー



「理想郷、パノラマ、大市川」
撮影：阿部政衛

まもなく、汽車は市川に着いた。まず手毬奈の堂に参拝し、それから、練兵場、総章寺を過ぎて国府台の里見公園に出た。老松の幹をすいて、目の下の江戸川がゆったりと流れていた。

山本有三「波」より



「ローズエッセンシャル」
撮影：内田園子

スイスで世界バラ展を見たが、大公園が全部バラになり、新作の彫刻がその間に点在して美しかった。これにならって私の住んでいる市川市をローズ・シティーにしようと思つて市当局と協力して、市川の駅前にバラ園をつくった。

式場隆三郎「出頭没頭」(レマン湖の噴水)より

平成26年は市川市市制施行80周年の年にあたります。この記念の年に、市川市文学ミュージアムでは、企画展「イメージとしての写真——言葉になった市川の風景」を開催いたします。

本企画展は、文学作品の舞台になった場所、また現在は姿を変えたそれらの場所を、当時や現在の写真と合わせて、文学作品の一文からたどります。

「スペース(空間)」「ネイチャー(自然)」「ライン(流れ)」「アーキテクチャー(建築)」のカテゴリーごとに、写真に残されたその「風景」を柱に文学の魅力に迫り、市川市の魅力を多角的な視点から、皆様にご紹介しようとするものです。

また、葛飾八幡宮の前宮司・宮崎鴻東氏撮影の、昭和の市川の情景を映した映像を上映いたします。

【関連イベント】

講演「写真家 北井一夫 1970年代 写真と雑誌」★

10月18日(土) 14時～16時 講師：北井一夫氏
第2研修室 先着60名(要申込)電話にて受付

講座 市川写真家協会 講師による写真撮影上達講座★

①「風景写真のコツ」 笠原 和則氏

11月6日(木) 14時～16時

第2研修室 定員60名(要申込)締切10月17日消印有効

②「スマートフォンで上手に写真を撮ろう」 相沢 邦広氏

11月11日(火) 14時～16時

第2研修室 定員60名(要申込)締切10月20日消印有効

ワークショップ「デジタル時代の写真管理術」

パソコンに眠っている膨大な写真コレクションから欲しい1枚を、すぐに見つけ出すスキルを紹介。機材・素材はご用意します。

10月30日(木) 14時～15時 担当学芸員

映像メディア編集室 定員12名(要申込)締切10月10日消印有効

担当学芸員によるギャラリートーク

10月25日(土) 15時～

11月15日(土)、11月22日(土) 13時～

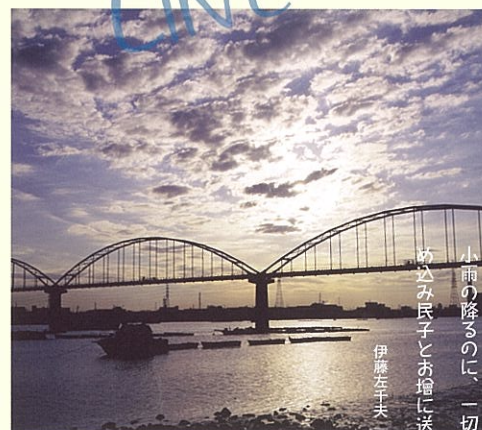
上映会 宮崎鴻東撮影フィルム「昭和の市川—ある日、ある時」

10月中は毎週水曜日、11月中は毎週日曜日

11時～、14時～ ペルホール

前葛飾八幡宮宮司 宮崎氏の映像作品を初公開します。

★については終了後、ギャラリートークを行います。

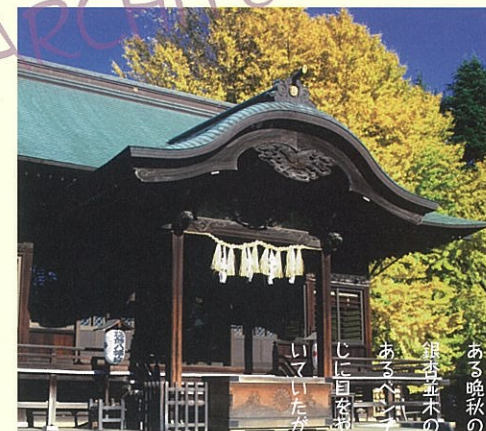


「光」
撮影：菅澤昭雄

船で河から市川へ出るつもりだから、十七日の朝
小舟の降るのに、一切の持ち物をカバン一個につ
め込み民子とお増に送られて矢切の渡へ降りた。

伊藤左千夫「左千夫全集2巻」『野菊の墓』より

ARCHITECTURE



「初冬の境内」
撮影：黒坂幸生

ある晩秋の日、彼は近くの葛飾八幡宮の黄金に色づいた
銀杏並木の参道を歩き、参道に平行した散歩道のほとりに
あるベンチに腰を下ろして、夕日に照り映える銀杏もみ
じに目を奪り、それが癖になっているノートを膝の上にお
いていたが、いつかほんやりとしてしまったらしい。

葉山修平「時計」より

【交通案内】

【JR 総武線】 本八幡駅・下総中山駅より徒歩15分

【都営新宿線】 本八幡駅より徒歩15分

【京成線】 鬼越駅より徒歩10分

【車】 京葉道路 市川インターから5分

*駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 市川市生涯学習センター 2階

Tel.047-320-3334 Fax.047-320-3356

URL: http://www.city.ichikawa.lg.jp/litera/